

索引

数字

16384 色	8-35
16 階調	8-35
16 ステート	13-13
1 画面のデータ容量	5-176
256 色	8-35
2 次元コードリーダー	16-4, 16-11
3 速プリンク	8-35
4096 色	8-35
5 ステート	13-8
65536 色	8-35

A

API	37-33
API 通信	37-142
API 二重読み出しの禁止	37-106
AUX 出力	10-49

C

CF カード	5-180
CF カードから USB メモリ	A-78
CF カード出力先フォルダ	5-42, 5-90
CF カード接続	32-28
CF カードで転送	32-36
CF カード取扱い上の注意事項	5-179, 11-26, 19-62, 23-141, 24-115
CF カードにコピー	32-29
CF カードに保存	11-18, 19-56, 23-20, 24-10
CF カードの初期化	32-37, 32-43
CF カード保存の コントロールワードアドレス	19-60
CF カード保存の注意事項	5-179, 19-62, 23-140
CF カード保存の流れ	19-59
CF ファイル操作	20-96
CSV 形式	23-20, 24-9, 24-30
CSV 形式で保存	19-56
CSV データ	24-4, 24-9, 24-17, 24-25, 24-30
CSV データ転送	24-3, 24-56, 24-61, 24-88
CSV データの印字	24-41
CSV データの表示	24-36
CSV データの編集	24-40
CSV 表示器	24-80
CSV ファイルリード	20-111

D

DRAM	23-108
D スクリプト	20-2

F

FTP サーバ	5-180
---------	-------

G

GP-Pro EX とは	1-2
GP-PRO/PBIII for Windows	2-2

H

HMI システム変数 (#H システム変数)	A-101
------------------------	-------

I

IPC 設定	37-136
--------	--------

J

JPEG ファイル	11-18
-----------	-------

L

LS エリア	A-7
--------	-----

P

PID モニタウインドウ	28-147
Pro-Server EX	37-10

R

RPA	35-2
RPA ウィンドウ表示器	35-22
RPA 入力	35-28

S

SIO ポート操作	20-54, 20-86
SRAM 自動バックアップ	5-181
STN カラー LCD	8-35

T

TFT カラー LCD	8-35
Time-Base	14-68

U

Ultra VNC Server	35-7
USB ストレージ	5-180
USB ストレージ取扱い上の注意事項	5-180, 23-141
USB 転送ケーブルで転送	32-5
USB メモリから CF カード	A-78

V

VB.NET 2003 プログラム	37-53
VB.Net 2003 プログラム例	37-38
VB6 プログラム例	37-60
VB で文字列をリードする場合	37-107
VNC サーバ	35-2

W

Windows XP Embedded	37-10
WinGP	37-2
WinGP SDK	37-12
WinGP からアプリケーションを実行	37-65
WinGP の起動・運転	37-25
WinGP の終了	20-128, 37-25

X

XOR 表示	9-28, 9-48
--------	------------

あ	
空き容量	11-26
アップロード	32-36, 32-43
アドレス設定ウィンドウ	5-106
アドレス動作	24-93
アドレス方式	28-31
アドレスモニタ	28-101
アドレスリフレッシュ	28-126
アドレスを一覧で確認	5-28
アドレスを一括変換	5-37, 5-96
アドレスを表示	8-92
アドレスをマップで表示	5-32
アドレスをリストで表示	5-29
アプリケーション起動	20-126
アラーム	19-1
アラーム機能一覧	19-159
アラーム設定	19-71
アラームの言語切り替え	17-65
アラーム部品	19-102
アラームメッセージ(流れ表示)の表示位置	19-10
アラームメッセージを流したい	19-7
アラーム履歴	19-20, 19-31
アラーム履歴データ	24-30
アラーム履歴データの容量	19-80
アラーム履歴の印刷	19-154
アラームを一覧したい	19-14
安全に関する使用上の注意	5
い	
イーサネット(LAN)で転送	32-12
位置合わせ	8-32
位置固定	17-61
一括印字	19-74
一括表示	18-24
移動	8-28
移動表示	9-17
移動量範囲と移動方向	9-22
イベントレコーダ	26-21, 26-82
イメージ登録	9-23
イメージフォント	6-14
色の組み合わせ	9-49
印刷	33-4, 33-40
印刷レイアウト	33-8
印刷を中止	33-30
印字機能	33-12
印字フォーマット	19-75
インターロック	10-19, 14-26
インターロック設定	21-24
インデックスファイル	24-99
う	
ウィンドウ画面	19-148
ウィンドウ部品	12-21
ウィンドウフレーム	37-143
ウィンドウ枚数	12-30
ウィンドウを切り替えて表示	12-11, 12-17
ウィンドウを作成	12-4
ウィンドウを表示	12-7

運転までの流れ	4-2, 4-3
---------	----------

え	
エラーチェック	5-102, 5-165
絵を呼び出して表示	9-4, 9-11, 9-17
円弧/扇形を描く	8-14
演算	20-5
演算結果	20-58
演算子	20-134
演算処理	14-75
演算例	20-152
円/楕円を描く	8-12
お	
音を鳴らす	10-49
オブジェクトの固定	8-34
オプション設定	5-158
オペランド	5-163, 28-6, 28-63
オペランドの設定	28-63
オリジナルキーボードを作成	15-10
折れ線グラフ	18-11, 18-15, 23-14
音声	25-1
オンラインアップデート	2-20, 5-158
オンラインエディット	28-92
オンラインモニタ	28-85
か	
カーソル形状	19-133
ガード時間	30-198
外国語で作画したい	A-69
階層画面切替	11-21
解像度コンバート	5-100, 5-123
回転	8-33
拡大・縮小	8-28
拡張スクリプト	20-2
拡張スクリプトのしくみ	20-22
各部名称	28-6
過去データ表示のしくみ	18-60
過去のデータを表示	18-15
重ね書き	9-8, 9-13
画面一覧ウィンドウ	5-110
画面キャプチャ	5-181, 11-18, 11-25
画面切替スイッチ	10-61
画面情報	5-172
画面データ一覧ウィンドウ	5-113
画面に配置できる機能数	5-176
画面の色を変更	5-63
画面の各部名称	5-80
画面の焼き付き防止	34-1, 34-7
画面ハードコピー	33-20
画面表示切替	5-173
画面表示を OFF する	34-7, 34-9
画面呼び出し	8-55, 8-56
画面を切り替えたい	11-4, 11-10, 11-13, 11-21
画面をコピー	5-66
画面を保存したい	11-18
カラーコード	9-51
カラーコード表	A-63
カラーパレット	8-37

カラーを設定	8-35
漢字変換	15-2, 15-37, 15-48
関数の呼び出し	20-53
関数名	20-57

き

キー	15-36
キーコード	35-4, 37-2
キーボード	15-3, 15-7
キーボード登録	15-32
機種設定	5-122
記述式	20-129
機種別サポート機能一覧	1-5
機種変更	7-23
起動	5-1
起動時の表示画面を決めたい	11-7
起動条件	20-42
強制画面切り替え	A-10, A-13, A-28
共通設定	5-166
共通設定ウィンドウ	5-108
行の挿入と分岐	28-41

く

グラフ	18-29
クリアエリア	15-35, 15-47
グリッドに沿う	8-91
グリッドを設定	8-62
グリッドを表示	8-91
グループ化	8-31
グループ解除	8-31
グループ機能	10-74, 19-79
グループ番号設定のしくみ	14-106
グローバルDスクリプト	20-2
グローバルインターロック	21-10, 21-25
グローバルウィンドウ	12-4, 12-14
グローバルウィンドウを使用してサブ表示	19-148
クロスリファレンス	5-29, 5-99

け

警告を出したい	20-17
計算例	20-152, 20-153, 20-154, 20-155
言語	5-158
言語切替設定	17-52
現在値一覧ウィンドウ	28-151
検索	5-70
検索ウィンドウ	5-114
検索 / 置換	5-70

こ

互換性	2-2
固定ピン	5-112, 8-34
固定ピンを表示	8-92
コピーツール	37-153
コマンドとステータス	19-60
コメント	28-69
コメント一覧ウィンドウ	28-146
コンバート	2-2
梱包内容	3-2

さ

再生リストファイル	26-25
サウンド設定	25-13
座標を変更	8-34
サブ表示	19-35
サブルーチン	28-56
サマリ表示	19-79, 19-135
サンプリング機能	23-2
サンプリング設定	18-11, 23-36
サンプリングデータ	23-14, 24-30
サンプリングデータの表示	23-120
サンプリングデータの表示フォーマット	23-29
サンプリングデータの容量	23-108
サンプリングデータ表示器	23-100
サンプリングのしくみ	23-106

し

四角を描く	8-10
時刻調整	34-1
システムエリア	A-25
システムキーボード	15-29
システム設定ウィンドウ	5-104, 5-122
システムデータエリア	7-9, A-9, A-27
システムデータエリアの割り付け	A-22
システムデータエリアを使用する	11-12, 11-17, 12-20, 25-9, 25-12
システム変数	28-14, 28-40, A-84
自動ナンバリング	24-104
シミュレーション	31-1
周辺機器一覧	5-150
受信	32-9, 32-18, 32-68
順番に入力	14-34
使用可能なアドレス	A-3, A-5
条件式	20-44
条件動作	24-90
条件名検索機能	24-98
照光式スイッチ	10-31
使用するアドレスの登録	28-12
状態一覧	10-52
シンボル	5-48, 28-13
シンボル変数	28-13, 28-118
シンボル変数設定	5-169
シンボル変数のインポート / エクスポート	28-26

す

スイッチ	10-1
スイッチランプ	10-42
数値表示	14-45
数値変更	14-38
ズームボックス	5-83
スキャンタイム	28-119, 28-122, 28-152
スクリプト	5-159, 20-2, 20-48
スクリプトエラーコード一覧表	20-59
スクリプト作成の流れ	20-38
スクリプト処理の流れ	20-23
スクリプト設定	5-156
スクリプトの設定数	20-53
スクリプトの動作概要	20-27
図形	8-6

図形表示器	9-25, 19-146
スケール表示	18-74
ステップ数	28-6
ストロークフォント	6-3
スピーカー	25-3

せ

制限値表示	14-100
整数型ロジックシステム変数	A-88
整列	17-61, 17-62, 17-64
セキュリティ	28-129
セキュリティ設定	21-19
セキュリティレベル一覧	21-23
接続機器 (PLC など) を変更したい	7-18
接続機器設定	5-153
接続機器ドライバ設定	5-85
接続機器の変更	7-28
接続機器へ反映	11-16
セレクトスイッチ	10-71
前後の映像のみ録画	26-19
線種を設定	8-41
センター配置	17-62, 17-63

そ

送信	32-6, 32-13, 32-67
属性変更	5-64, 8-30

た

対応色数一覧	8-35
対応機種一覧	3-6
タイムスケジュール設定	22-10
タイムベース機能	14-68
ダイレクトアクセス / メモリリンク併用時	A-38
ダイレクトアクセス方式	7-8, 7-9, 11-25
ダイレクトアクセス方式 + メモリリンク方式	7-9, 7-10
ダイレクトアクセス方式	A-3
ダイレクト選択	19-117
ダウンロード	32-36
多角形を描く	8-16
タッチエリアを表示	8-92
他の言語	17-15, 17-24
他プロジェクトファイルからのコピー	5-100

ち

置換	5-70
直線 / 連続直線を描く	8-8

つ

通信	A-2
通信エラーコード	A-21
通信状態を確認する	7-15
通信のサイクルタイム	A-21
通信を切断する	7-13
ツールバーのカスタマイズ	28-7

て

ディレイ機能	10-73
データ一括表示グラフ	18-67
データ一括表示グラフのしくみ	18-71

データ一括表示グラフの表示 / 消去	18-27
データ書き込み	10-10
データ格納モード	20-103
データ加算	10-13
データが収集できなかったときは?	23-124
データ減算	10-13
データ収集	23-1
データ収集のタイミング	23-111
データ入力	14-1
データの格納方法	23-117
データの読み書き	37-37
データバッファから内部デバイスへ	20-144
データ表示	14-1
データ表示器	14-43
データをまとめてコピー	20-12
テキストアラーム	19-139, 19-158
テキストウィンドウ表示	19-44
テキスト登録	17-49
テキストを切り替えて表示	17-8
デバイスアクセス API	37-79, 37-152
デバイスモニタ	A-42
デバッグ	33-4
デバッグ関数	20-124
転送設定	32-60
転送ツール	32-57
転送ツール専用動作環境	3-5
転送ツールのみインストール	32-69
転送パスワードの解除 / 変更	32-34
テンプレートから画面を選択	8-65
テンプレートとして登録	5-174
テンプレートへ登録	8-67

と

動画コンバータ	26-40
動画ファイルのコンバート	26-40
動画ファイルを CF カードに保存	26-12
動画ファイルを FTP サーバに保存	26-15
動画録画	26-1
動画を再生する	26-25, 26-32
統計グラフ	18-39
統計値表示	14-96
動作環境	3-3, 3-4
透明な部品	10-43, 14-44, 18-29
ドキュメント作り	33-4
特殊スイッチ	10-62
特殊データ表示器	24-71
特殊リレー	A-19, A-34
時計を合わせたい	34-3
ドットを描く	8-7
トリガアクション	A-53

な

内部デバイスからデータバッファへ	20-142
内部デバイスのアドレス	A-4, A-6
流れ表示	19-79

に

2 度押し	10-28
日本語 FEP 機能	15-48

日本語変換入力	15-21	ファイルライト	20-106
入力機器設定	16-24	ファイルリード	20-113
入力許可	14-56, 14-59, 14-83, 14-86	ファイルリスト出力	20-115
入力コード対応表	8-85	フォント設定	6-18
入力順序設定のしくみ	14-105	フォントの種類	6-2, 6-4
ぬ		フォントの追加 / 削除	6-5
塗り込み	8-11, 8-13, 8-15, 8-17, 8-22	複数コピー	8-29
の		複数台の GP で外部操作する	19-156
ノーマルグラフ	18-30	複数の接続機器との通信	7-1
は		ブザー音	10-49, 25-1, 25-7, 25-10
バーコードリーダー	16-2, 16-4	部品 ID を表示	8-92
パーツツールボックス	5-82	部品の編集	8-42
パスワード	5-24, 5-91, 5-92, 28-129, 32-31	部品パレット	8-45
パターンを設定	8-41	フリーズモード	19-132
バックアップ	5-158	プリンクを設定	8-41
バックアップ SRAM について	19-80, 23-107, 24-107	プリンタ設定	33-14, 33-18
バックアップ SRAM の使用量	5-89	プリンタ操作	20-119
バックアップデータを作成	32-37	プリンタタイプ	33-12
バックライト 2 色切替	5-167	プリンタの種類	33-11
パッケージに登録	8-60, 8-96	プリンタへ出力	20-21
パッケージに登録されている図形を配置	8-58	レビュー	5-14
パルス	28-68	プログラム	20-2
範囲を超えたら入力させない	14-30	プロジェクトコンバータ	2-10
反転	8-33	プロジェクト情報	5-40
ハンドリング API	37-52, 37-72, 37-152	プロジェクトファイルとは	5-7
ひ		プロジェクトファイルの作成	5-7
比較	10-16, 20-132	プロジェクトファイルを転送	32-6
ヒストリカルトレンドグラフ	18-45	プロジェクトファイルをバックアップ	5-20
日付 / 時間表示	14-93	プロジェクトを比較	32-25
ビット型ロジックシステム変数	A-84	プロパティ	5-86
ビット監視	19-21	プロパティウィンドウ	5-112
ビットスイッチ	10-44	分岐	28-48
ビットマップ / JPEG 貼り付け	8-69	へ	
ビデオ制御エリア使用例	26-126	ベース画面切替	19-36
ビデオ表示	26-1	ヘッダー / フッター	5-57
描画	8-1	変換前、変換後の接続機器名一覧	2-6
表示位置のポイント	9-10, 9-16, 9-52	変換前、変換後の表示器機種名一覧	2-2
表示器の機種設定	5-84	編集	8-26
表示スキャンタイム	A-21, A-36	編集用パスワード	5-25
標準フォント	6-3	変数	28-13
表を描く	8-20	変数方式	28-19
ひらがな入力	15-51	ペンレコ	18-47
ふ		ほ	
ファイリングデータ	24-5, 24-42, 24-46, 24-52	保持エリア	28-16
ファイリングデータ転送	24-3, 24-63, 24-67, 24-106	保持転送	28-81
ファイリングデータの容量	24-108	保持・非保持の個数	28-16
ファイル削除	20-117	保存場所	19-61
ファイルマネージャ	24-85	ポップアップキーボード	15-3, 15-45
ファイルマネージャの移動方法	24-39, 26-39	本体設定	5-124
ファイルマネージャの操作手順	26-37	ま	
ファイル名	19-61	マーク	8-75, 8-96
ファイル名変更	20-109	マーク登録	8-93, 8-94
		マニュアル表記について	4
		マルチファンクション	10-36, 10-74
		マルチランゲージ	17-15, 17-24

め	
銘板	10-54
命令	28-50, 28-110
命令アイコン一覧	28-8
命令・記述式一覧	20-60
命令の挿入	28-50
メインウィンドウ	5-80
メイン関数	20-27
メータグラフ	18-41
メッセージ表示器	17-37, 19-147
メッセージ(文字列)を切り替えて表示	17-4
メモリーローダ	32-36, 32-64
メモリ検索	20-79
メモリコピー	20-73, 20-76
メモリシフト	20-84
メモリ使用率	28-115
メモリ使用率の確認方法	28-115
メモリ初期化	20-82, 20-83
メモリ制限	28-118
メモリ操作	20-69
メモリ比較	20-71
メモリリング	20-77
メモリリンク方式	11-25, A-5
目盛りを描く	8-18
も	
文字コード	6-6
文字コードにない文字を表示	8-85
文字コード表	8-81
文字列	8-86
文字列操作	20-137
文字列操作エラーステータス	20-145
文字列データモード	5-154
文字列テーブル	17-15, 17-24, 17-31, 17-36
文字列テーブル設定	17-50
文字列表示	14-78
文字列表示エリア	17-61, 17-62, 17-63
文字を書きたい	8-23
モデムを使って遠隔地の GP に転送	32-49
モデル環境	1-4
モニタステップ	5-164
モノクロ 16 階調	8-35
モノクロ LCD	8-35
モノクロブルーモード LCD	8-35
ゆ	
ユーザーキーボード	15-30
ユーザー定義関数	20-52
ユーザー定義関数の設定の流れ	20-40
ユーティリティ	5-96
よ	
曜日と時間を登録	22-1
読み込みエリア	18-72
ら	
ライフタイムファクタ	30-198
ラジオスイッチ	10-38
ラダーモニタ	A-43
ラベル	28-60
ランプ	13-32
り	
リアルタイム印字	19-74
リアルタイム映像	26-7
リード/ライト関数のパラメータ	37-81
リッチテキストファイル	33-4
履歴のバックアップ	19-77
履歴表示	19-103
る	
ループ	11-25
ループ機能	24-105
ルーラーを表示	8-92
れ	
レシビ機能	24-2
レシビ設定	24-56
レシビデータ	24-30
ろ	
ローカルウィンドウ	12-4, 12-7
ローカルウィンドウを使用してサブ表示	19-148
ローマ字入力	15-49
ロジック機能を使用する	28-3
ロジックシステム変数(#L システム変数)	A-84
ロジックプログラムのエラーを修正	28-83
ロジックプログラムの制限個数	28-118
ロジックモニタ	28-98
ロジックモニタの起動と終了	28-96
わ	
ワークスペース	5-104
ワード監視	19-25
ワードスイッチ	10-58
ワンショット	10-49